

桜淵公園

WORKSHOP NEWS ワークショップニュース

「みんなの桜淵公園」バージョンづくり！
～新城の顔となる公園をみんなで魅力的に生まれ変わらせよう～

桜淵公園は約14haの規模があり、桜の時期には市内外より沢山の人が訪れ、新城の顔とも言える大きな公園です。今回、市では桜淵公園をより魅力的に生まれ変わらせるため、桜淵公園の再整備を進めていくことになり、「桜淵公園再整備ワークショップ」と題して、4回にわたり、地域の方々と一緒にワークショップを行いながら計画を進めています。9月27日には第1回目として現地の見学を行い、その後グループに分かれて意見交換会を行いました。今回のワークショップの様子をニュース形式にまとめたのでご覧ください。

お問い合わせ先
新城市 産業立地部
観光課
TEL:0536-32-0516



第1回ワークショップ 2014/9/27 (土) 9:00～12:00 参加者 32名 「桜淵公園の現状の課題を整理しよう！」

ワークショップの全体スケジュール

第1回 ワークショップ (9月27日) 実施済

- 「桜淵公園の現状の課題を整理しよう！」
- ・ワークショップの目的やスケジュールについて確認します
- ・計画地の現状をみんなで確認します(現地見学)
- ・グループで意見交換します
(公園(特にトイレとバリアフリー)に対する意見・要望等)

第2回 ワークショップ (10月18日)

- 「桜淵公園の再整備イメージを方向づけよう！」
- ・公園内の3つのエリアについて、グループで意見交換します
(エリアごとに「誰が」「どんな風に利用するか」)
(再整備のテーマを考えてゾーンのプランをつくります)

第3回 ワークショップ (12月7日)

- 「桜淵公園の再整備プランを考えよう！」
- ・桜淵公園の全体再整備テーマについて考えます。
- ・市民いこいのプール跡地利用について考えます。
(跡地に欲しい機能、施設、利用イメージ、配置等)

第4回 ワークショップ (2月上旬～中旬(予定))

- 「桜淵公園の再整備プランを確認しよう！」
- ・これまでの意見を反映させた公園の最終プランをみんなで確認します
- ・公園と地域のかかわりを考え、どんな活用を行っていくとよいか話し合います。

ワークショップとは・・・

地域の方々と一緒に公園の形状を決めていく会議の一種です。参加者がグループごとに分かれ、簡単な作業や話し合いなどを行いながら、アイデアをまとめていきます。



計画地の範囲と主な施設



桜淵公園の現地見学会

桜淵公園の現地見学会、当日は天候にも恵まれ絶好の見学日和となりました。朝9時に木かけプラザに集合し、開会のあいさつを行ったあと、今回のワークショップの主旨や現地見学会における留意事項などについて説明が行われました。参加者は4つのグループに分かれ、青空の下、初秋の桜淵公園の散策を楽しみながら現地を確認しました。

公園内のいくつかのポイントでは、現状の施設状況として、休止中の市民いこいのプールをはじめトイレや広場、遊具の状況等の確認や、桜並木をはじめとした緑地や植栽の状況、バリアフリーの観点から園路内の段差状況、園路の高低差などについても確認しました。

普段から親しんでいるところであっても、視点を変えると新たな発見が沢山あり、これから桜淵公園の再整備を検討していく上で大変有意義な現地見学となりました。



青年の家にてワークショップ(グループによる意見交換会)

現地見学を終えた後は、青年の家でワークショップを行いました。グループ毎に公園に対する意見や要望などについて、現地を見て感じたことの意見交換を行いました。どのグループも活発な意見交換が交わされ、最後はグループ毎で発表を行い各班の意見を共有しました。長時間にわたるワークショップでしたが、皆さんお疲れさまでした！



A 班

○再整備の考え方に関する意見

- 公園整備について、当面の整備だけでなく、長期的な目線も重要／桜淵公園の良さは、水・緑・川。
- 観光に重要な3つの要素で検討 ①観る(植物や動物など)②食べる(簡単な麺類など安く)③遊ぶ(動物の形の滑り台やブランコなどの遊具を増やす、豊川の利用、川遊び、舟のりなど)。
- メインの集客要素を設定する必要がある。(桜?) / イベントの開催などと一緒に利用することを検討。

○公園全体に関する意見

- 公園内の施設の名称と位置が分かりにくい。特にトイレの案内／高低差に考慮してベンチをもっと配置。

○水辺利用に関する意見

- 桜淵の良さである川を活用(川遊び等～笠岩橋から飛び込んで度胸試し) / カヌーや釣りの利用があり、さくら別館前には路上駐車が多数。/ バーベキュー後のゴミを持ち帰らない利用者がいて困る。(トイレに置き去りにする)

○トイレに関する意見

- 暗いトイレは安心して利用できない。入口部は明るくても個室は暗い場合がある。
- 凝ったデザインのトイレでなくても良いので、分かりやすく使いやすいトイレが良い。
- 多目的利用のできるタイプを設置してほしい

○遊具に関する意見

- 遊具が散在。どこかに集約した方がよい→右岸側の芝生広場が候補地

○歩道や階段に関する意見

- 遊歩道の整備が必要。笠岩橋から無料休憩所へ上がる階段が急で、小さい子どもや高齢者にはつらい / スロープの幅を広くして、ベビーカーでも通りやすく。

○レストハウスに関する意見

- 耐震補強工事を行う(児童館のように利用) / 解体して駐車場に。

○いこいの広場に関する意見

- 芝生広場は小さい子どもを遊ばせるにはちょうど良い / あまり知る人がおらず花見を楽しめる穴場 / トイレが植栽で隠れて分かりにくい

○その他

- グラウンドで野球やソフトボールなどをする際にベンチが欲しい。
- 駐車場の側溝の修理をしてほしい。(木かげプラザと遊具の間の道路)

○情報として

- NHKの朝ドラでゆかりの公園(花月橋) / 重川池の付近に良い散策路。
- うでこき山はこの辺りの小学生は遠足で必ず行った場所である。
- 豊川でも毎年数件事故にあっている(ブラジルなど海外の方が多い)。



B 班

○公園全体に関する意見

【良いところ】

- ゴミが少なく、きちんと管理されている / 緑が多く自然豊かな公園 / 車が少なくて歩きやすい
- 広い駐車場がある / 普段気づかなかった発見、おしゃれなカフェがある

【悪いところ】

- 観光客をもてなす場所がない / 多目的広場などはスポーツイベントでにぎわうことがあるが、それ以外は人が少なく利用も少ない。飲食できるスペースがない / 夜は暗くて利用しづらい / トイレ以外に手洗い場がなく不便
- 高低差があり、高齢者やベビーカー利用者は利用がしにくい / 右岸側の道路は側溝がなく雨天時に大変 / 右岸の道路は狭く車がすれ違えない。また一部民地もあり道路幅もできない

○芝生広場に関する意見

- 広場の上空に電線があって景観上、利用上よくない / 子供が遊ぶ場所が点在していて遠く離れている。
- 場所がわかりにくく、外れにあって利用しづらい。積極的に行こうとは思わない。

○水辺に関する意見

- 利用マナーが悪い(勝手に橋から飛び込む人がいる～特にブラジルの人) / 笠岩橋からの景観が素晴らしい / 川の右岸側が特に暗い
- 公園の利用ルールを明確に(マナー問題)

○プールに関する意見

- 50mプールなど一般的なプールは必要ないが、安全な子どもの水遊び場として小規模なものは必要だと考える。
- プールの後ろ側(周辺?)が暗い

○歩道や階段に関する意見

- 歩道に草が生えていて歩きづらいところもある。定期的に管理してほしい。高低差があるため階段をつくるのは仕方ないが、バリアフリーの観点から利用しにくい。

○トイレに関する意見

- 全般的にトイレはきれいに整備されているが暗い。
- 全体的にトイレが少ない

○その他

- 右岸の市営駐車場は料金徴収しているので舗装してほしい。



C 班

○公園全体に関する意見

- 中間期にも人が集まるしかけをつくり、オンリーワンの魅力づくりをしていく。若者が集まる場所がほしい / 公園のコンセプトをつくる。

○プール施設の活用に関する意見

- プールとして使うなら幼児用。使わないなら子ども用のあそび場として(大砂場等) / 花が咲く樹木を植えた森を作ってミツバチの森。

○桜に関する意見

- 現状では桜は元気がない。間伐などして十分な管理を行う。観光時期の夜桜見物。

○景観に関する意見

- 景色を活かす。私有地部分の整備に関する交渉 / 見通しを良くする、植栽の管理。

○遊具に関する意見

- 遊具が散在しているので集約する。全体的に遊具は少ない。

○歩道や階段に関する意見

- 狭い道が多く遊歩道の整備や管理が必要。側溝のフタ。階段、バリアフリーに。利便性を高める工夫。

○益屋建民家に関する意見

- 良い施設なので、もっとオープンに使う。(さくら祭りでお茶会)

○トイレに関する意見

- きれいだが使いづらい(オープンすぎる、赤ちゃん用のおむつ替えができない等)

○その他

- 使い方、マナー、ルールを明確に(バーベキュー、ゴルフ練習) / 青年の家は耐震補強して災害時対応施設として考える / サイン計画がない / グラウンド、駐車場の舗装方法を検討 / 安全安心に対する方策の検討。などなど



D 班

- 公園全体に対して【情報発信が必要】公園の特設HPなどを整備して、ルールをつくり、情報発信する / (利用規定、公園の案内など)。
- 【商業スペースが必要】集客のためには、商業スペースの提供が必要(木かげプラザの横あたりにカフェ等) 集客や運営の仕組みを考える総合プロデューサーが必要。

- 【緑、花見、植栽について】サクラの再生 / 一年通して楽しめるような植栽のゾーニング / 樹種の多様化 / 花見をするときの休憩場所 / 園路など散策ルートの整備 / 休憩できる木かげ / 樹林地の伐採と管理(日照の確保、ササユリの保護)

○公園全体、管理等

- 統一した案内板や施設デザインとメンテナンス(綺麗に草刈がされている)
- 有料駐車場により維持管理費増 / 市の連絡窓口をひとつに集約

○ワークショップに対して

- 管理区域以外に周辺との関係性も含めて意見交換すべき / ワークショップの成果を実現につなげてほしい / 豊川を左岸側と右岸側に分けてそれぞれで検討項目や整備内容を決定していく。

○現地施設等について

- 【木かげプラザ】公園の管理人が必要 / 【運動場】運動場の芝生面積を増やして憩えるスペースを【プール】維持管理が大変なので別施設に(運動場、グラウンドゴルフなど)【笠岩橋北斜路付階段】スロープ化【豊川左岸(新城観光ホテル周辺)】民間施設の老朽物件の撤去が必要。廃屋に対する行政管理指導を【園名板】センスが悪い、樹木に隠れて見えない【妙月堂】荒れている。情報発信が乏しい。【桜橋付近】竹藪があれいている【水神池等】水を入れてほしい【花月橋を望む景観】桜淵公園の一番の魅力。景観に配慮した周辺の整備が必要【芝生広場】上空にかかる電線等の移設が必要 / 日陰がなく親子連れでは使いにくい【県道沿いの歩道】雑草の撤去、除草【桜淵いこいの広場】魅力的な場所だが、情報発信が足りない。ゴルフの練習に利用ルールを明確に。などなど

